

発行所 大熊町公民館 電話大野(024032)65番 編集責任者 吉田農夫雄 印刷所 加納活版所 電話平(4)2409番

館報 大熊町公民館報 おおくま

歌会始のお題及び詠進歌の詠進要領について

昭和44年歌会始のお題は、「星」と定められました。詠進の期間は、本年九月一日から十月十日までであります。詠進の方法等につきましては公民館へお問合せ下さい。

躍動と前進のために

昭和四十三年度の 大熊町福祉行政

町敬老年金、こども遊び場設置などに力を

国民健康保険 乳児の十割給付 実施される

国民健康保険事業は開始以来本年で満十周年を迎えます。詠進の期間は、本年九月一日から十月十日までであります。詠進の方法等につきましては公民館へお問合せ下さい。

町敬老年金支給の実施

本町在住の高齢者に対して敬老年金を支給し老人の福祉向上に資する目的をもって今年四月から施行になりました。

国民年金について

国民年金につきましては、これも皆さんのご協力により県内有数の好成绩をあげ厚生大臣の表彰を受けました。

増額支給運動中

国民年金につきましては、これも皆さんのご協力により県内有数の好成绩をあげ厚生大臣の表彰を受けました。

こどもの遊び場の設置

四十二年事業として大熊町保育所の隣りに小型遊び場を設置し子供達が路上での遊びをいっぺん少くし交通事から守る一助にしたいと思っております。

熊川小館部落

共同作業だけでは効果が少ない。どうして共同炊事が併行して行われなければならないか。

ついに共同炊事にふみきる

農委会長等が出席され、それぞれの役割を分担して共同炊事を進めようという決意がなされた。

熊川小館部落

共同作業だけでは効果が少ない。どうして共同炊事が併行して行われなければならないか。

熊川小館部落

共同作業だけでは効果が少ない。どうして共同炊事が併行して行われなければならないか。

熊川小館部落

共同作業だけでは効果が少ない。どうして共同炊事が併行して行われなければならないか。

熊川小館部落

共同作業だけでは効果が少ない。どうして共同炊事が併行して行われなければならないか。

熊川小館部落

共同作業だけでは効果が少ない。どうして共同炊事が併行して行われなければならないか。



叙勲に輝く小畑重氏

小畑重氏に 勲五等双光旭日章の叙勲

去る四月二十九日付を以て

元町長小畑重氏は勲五等に叙せられ双光旭日章を授けられました。

この栄誉は、氏が戦前戦後

を通じて二十三年十月の長期間に亘り、町議会議員として地方自治に尽力し、特に昭和二十九年十二月四日から二十八年間、町村合併初代大熊



熊川小館部落

ついに共同炊事にふみきる

農委会長等が出席され、それぞれの役割を分担して共同炊事を進めようという決意がなされた。

熊川小館部落

共同作業だけでは効果が少ない。どうして共同炊事が併行して行われなければならないか。

熊川小館部落

共同作業だけでは効果が少ない。どうして共同炊事が併行して行われなければならないか。

熊川小館部落

共同作業だけでは効果が少ない。どうして共同炊事が併行して行われなければならないか。

熊川小館部落

共同作業だけでは効果が少ない。どうして共同炊事が併行して行われなければならないか。

熊川小館部落

共同作業だけでは効果が少ない。どうして共同炊事が併行して行われなければならないか。

熊川小館部落

共同作業だけでは効果が少ない。どうして共同炊事が併行して行われなければならないか。

熊川小館部落

共同作業だけでは効果が少ない。どうして共同炊事が併行して行われなければならないか。

水の子供を 昨年度内の子供の水死事故は五月から八月までの四か月間に七十七人、未就学の子供が十一人も水死の犠牲になっており、別に見ますと

気になる不順な天候 五月晴れはこへやら、五月に入ってから全く不順な天候続きで、稲作を心配する向も多いうた。双葉地方の気温は一日から十五日迄で平均より平均一、七度も低く、日照時間も極度に少いといわれている。従って折角早植しても成育が目立たず気をもまさせている状態である。特に低温及び日照不足等による稲作技術対策については、本年は四月、五月、低温が続いたため、育苗が速く進む。この地でも不足が生じているので、植付本数には十分注意して田植をする。

大熊町に 工場進出さる 町内の若い方、中年の方々 事故を防ぐために このいたましい水の事故をなくすために、ぜひ次のことに注意してください。

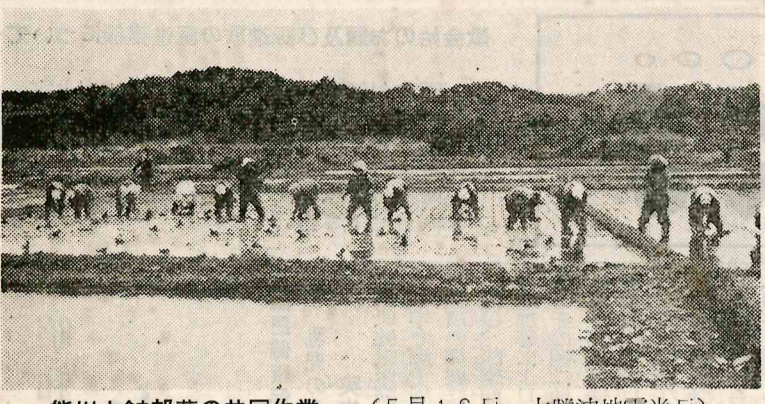
家庭の日 毎月、第3日曜日は家庭の日です。親子兄弟そろって明朗な家庭をつくりあげましょう。

明治百年記念行事 県章の図案募集 豊かな資源と美しい自然に恵まれた福島県は、いま飛躍的な発展を遂げつつあります。このとき明治百年を記念して、郷土愛と県民意識の高揚をはかり、一層住みよい県土づくりを推進するため、伸びゆく福島県を象徴する県章を広く一般から募集します。

三月の定例町議会

三月定例町議会に於いて審議された議案は二十五件で、陳情、請願は所管委員会に付託され議案二十件は原案どおりに可決されました。議決された議案は次のとおりです。

- 議案第六号 大熊町敬老年金支給条例
議案第七号 大熊町消防団の設置に関する条例
議案第八号 大熊町水道事業の設置等に関する条例
議案第九号 大熊町水道事業給水条例
議案第十号 大熊町企業職員の給与の額及び基準に関する条例
議案第十一号 議会議員の報酬及び費用弁償に関する条例
議案第十二号 町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例
議案第十三号 教育長の給与勤務時間その他勤務条件に関する条例の一部を改正する条例
議案第十四号 特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
議案第十五号 大熊町消防団員給与条例の一部を改正する条例
議案第十六号 大熊町職員定数条例の一部を改正する条例
議案第十七号 大熊町国民健康保険条例の一部を改正する条例
議案第十八号 大熊町消防対策特別事業基金の設置、管理及び処分に関する条例を廃止する条例
議案第十九号 大熊町税条例
議案第二十号 孝子並びに善行者表彰について
議案第二十一号 青年学級開設について



熊川小館部落の共同作業 (5月16日-10日) 熊川に魁の左の文化、熊川に魁の左の文化、熊川に魁の左の文化...

- 議案第二十二号 昭和四十三年度大熊町一般会計予算を定めることについて
議案第二十三号 昭和四十三年度大熊町国民健康保険事業特別会計予算を定めることについて
議案第二十四号 昭和四十三年度大熊町区域簡易水道事業会計予算を定めることについて
議案第二十五号 分損金徴収について
陳情書 大野小学校体育館用地取得について
陳情書 技術室の新築要請について
陳情書 葉たばこ取扱所廃止統合反対について
陳情書 大熊町公民館新築、閉鎖、請願
陳情書 消防団中屋敷敷地設置陳情について
議決された案件の主なるもの
大熊町敬老年金支給条例
大熊町消防団の設置に関する条例
大熊町水道事業の設置等に関する条例
大熊町水道事業給水条例
大熊町企業職員の給与の額及び基準に関する条例
大熊町職員定数条例の一部を改正する条例
大熊町国民健康保険条例の一部を改正する条例
大熊町税条例
大熊町消防対策特別事業基金の設置、管理及び処分に関する条例を廃止する条例
大熊町税条例
大熊町国民健康保険条例の一部を改正する条例
大熊町消防対策特別事業基金の設置、管理及び処分に関する条例を廃止する条例
大熊町税条例
大熊町国民健康保険条例の一部を改正する条例
大熊町消防対策特別事業基金の設置、管理及び処分に関する条例を廃止する条例

昭和四十三年度 町の主なる土木行政

- 一、失業対策事業
(1) 町道補修
場所 町内一円
作業内容 二十二線、延長三八七九M、平均員三・六〇〇人
均員三・六〇〇人
(2) 造林事業
場所 中大和久地内
作業内容 コンクリート三面舗装 延長二〇〇M
上中〇・七八M、下中〇・六〇M、高〇・六〇M
(3) 水路改修
場所 中大和久地内
作業内容 コンクリート三面舗装 延長二〇〇M
上中〇・七八M、下中〇・六〇M、高〇・六〇M
(4) 公共建物清掃作業
場所 役場、各小中学校
作業内容 清掃面積四五・二五九平方メートル
(5) 専茶収集
場所 大野駅前、熊町区
作業内容 戸別収集年延六、六〇〇戸
(6) 公営住宅建設事業
場所 大野駅前
建設戸数、面積
第一種住宅(三三六平方M)一〇戸
第二種住宅(三二一平方M)一〇戸
構造 簡易耐火構造
総事業費、四九四万円
三、野上原排水路町単独追加事業
場所 南金谷地内
工事内容 延長六〇〇M、上中二・五M、下中一・八M、高〇・二M
総事業費 六〇万円

いせん高値をよぶ 仔牛せり市
近年仔牛の高値が続いているので、水田十アルファの収入源として大いに注目を浴び、各農家が競って優秀な仔牛を育て、懸命に飼育している。去年五月十八日の登録検査の際には、七八点以上の優良繁殖牛六頭の好成績を挙げ、一層将に大きな期待が持たれる結果となった。又昨年までは年四回だった仔牛せり市も本年からは六場所となり、近づく六月のせり市を前にして前年を上回る好成績を上げたものと、農繁多忙の折とはいえ、榮養たっぷり青草やら、適度の運動など手入れに余念がない有様である。

Table with 4 columns: 月別 (Monthly), 地区 (Area), 牛 (Cows), 仔 (Calves). It lists production and sales prices for beef cattle in Oosaka Town for the fiscal year 1968. The table shows data for April, July, October, and January, with a total for each month and a grand total.

落陽物語

現在東京電力の手で原子力発電所がつけられていふ大沢地の大芋沢から前屋敷附近にかけての地は、いつの頃からか長者が原と呼ばれて来た。長者号を許したのは桓武天皇の御代からといふ、まずから坂上田村麿が陸奥の国に来た頃からのことだ。そしてまた、前屋敷、隱居坂、郡山、はては熊沢天皇が沢ノ邑に采られたときについて来た坂井家敷などの地名も請戸迫からつらなる洞窟墳や郡山海岸台地の群集墳や、この間に点在する古墳のあれこれ背景に披かる長者原の台地は秘達していつかしら歴史の謎を提供してくれそうな気が持たすにせよ、さういふので、明治の終りころ、この地方に始めて鉄道が敷かれたとき工事現場からおびただしい糠塚が発掘されて人々を驚かしました。長者原で脱穀された穀類は山を越えて長者原の集落まで運ばれてきた。長者原の土壌は山を越えて長者原の集落まで運ばれてきた。長者原の土壌は山を越えて長者原の集落まで運ばれてきた。

行政相談委員 吉岡庄之助 (小入野字南沢平一)
私は、行政管理局長より行政相談委員を委嘱されております。
行政相談委員の仕事は、行政相談委員が行っている行政相談の窓口として、役所の仕事についてお困りになっていること、納得がゆかないこと、希望すること等について相談を受け付けることが主な役目であり、
私の受け付ける範囲は、国や政府関係機関(公庫、公庫、公団等)の業務または市町村で行なっている業務で国の委任、或は補助にかかる業務となっており、民事関係

「望ましい社会」の条件
1 人間の尊重
新しい社会の第一条件は何にもまして人間が人間を尊重する社会である。これには、家庭、地域社会など生活のあらゆる場で確立されなければならない。
2 所得と福祉の均衡
わが国の経済は今後も相当高い成長が期待されますが、それは国民福祉の向上に奉仕し、国民生活と均衡がとれたものでなければなりません。
3 高い能率とゆとりのある生活
ここで望まれる社会は、いつも能率が高く、創造性も豊かで、生き生きとした社会でなければなりません。

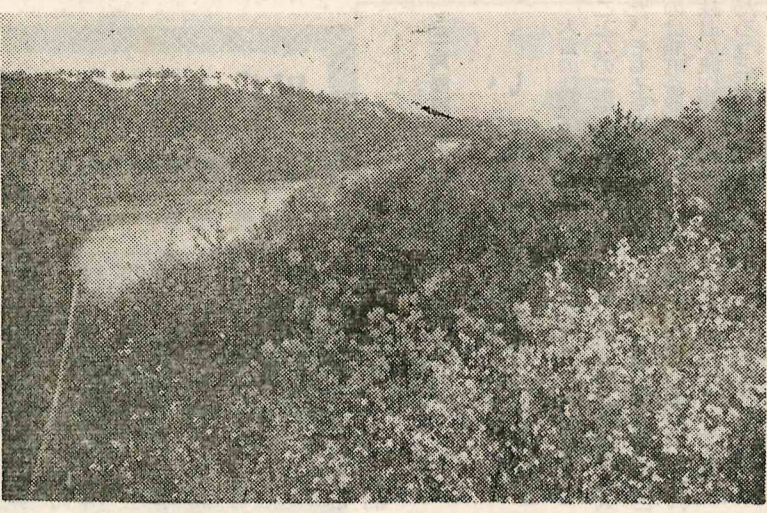
(お) (願) (い)
町内の民話を聞き伝えて居られる方は、公民館まで教えて下さい。
現在、天狗の鹿笛、上の小屋下の小屋、長沢の不思議、飛付観音物語、金の鶏、嫁石物語、はなどり地蔵、美女泣かせのせらぎ、落陽物語、蛇はみが淵、馬のいななき、熊川の圭争い、諏訪神社縁起、鏡石物語、満開坊物語、熊沢天皇物語の十六話を編集しています。

目を向けよう

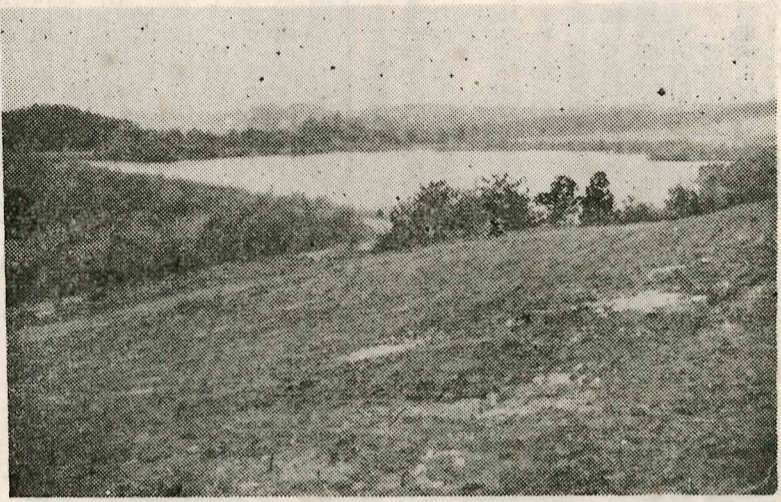
自然の開発

人間埋没からの脱却

私達の祖先は、山や丘にすんでいました。そこには綺麗な水が流れ草木が繁っていました。そこには綺麗な水が流れ草木が繁っていました。そこには綺麗な水が流れ草木が繁っていました。



大蔵の堤 夫沢一区と天和久部落の間にのびる丘陵をたどって二ツの堤がある。表大蔵、裏大蔵といふ。



十七日には、町の手によって周囲に五〇〇本に及ぶ桜が明治百年の記念として植えられた。写真は両堤の間丘上より

少年野球大会

熊川チーム優勝

健全な少年の育成は、健全な体育からをモットーに五月五日、大中グラウンドを会場に町公民館主催の第八回少年野球大会が行われた。参加七チーム、役員若手職員の新妻常治さん、渡辺一秀さん及び渡辺真綱さん等の熱心な監督指導のおかげで終日熱戦をくりひろげた結果熊川チームが初優勝した。



若妻学級便り

文部省委嘱学級の二年目を迎えて

文部省委嘱二年目の年を迎えて気持ち新たに四月八日開講式を実施した。社教委員長太田四郎氏、運営委員長長太田芳一郎氏、愛護協力委員長さんよりそれぞれ体験談をまじえた御祝詞を頂戴し、次いで館長さんより運営方法の説明あり、昨年度学習の反省や希望についての話し合いを行い、四十三年度の方針について意見を交した。

主眼と目標については、I 時代と地域に即した生活経営の確立、2 学習と実践をとおして明朗で協力的に富む近代的な家庭をつくることをモットーとし学習を展開する方針である。当日協力委員のうちでお姑さん二人が御出席下さいました。

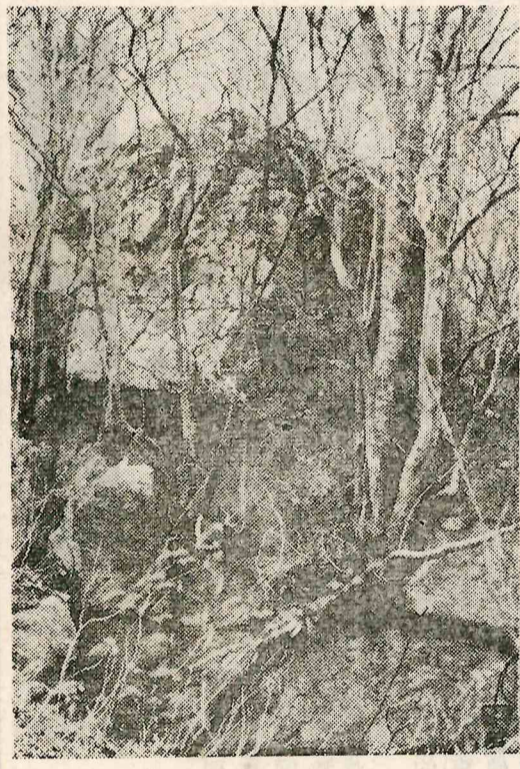
日隠山と小塚溜池

小塚溜池

大熊町の西に聳え立つ日隠山は標高六〇一・五米、ここに雲がかかると稲束を三把かする間に雨が降るといって三把山とも呼ばれる。

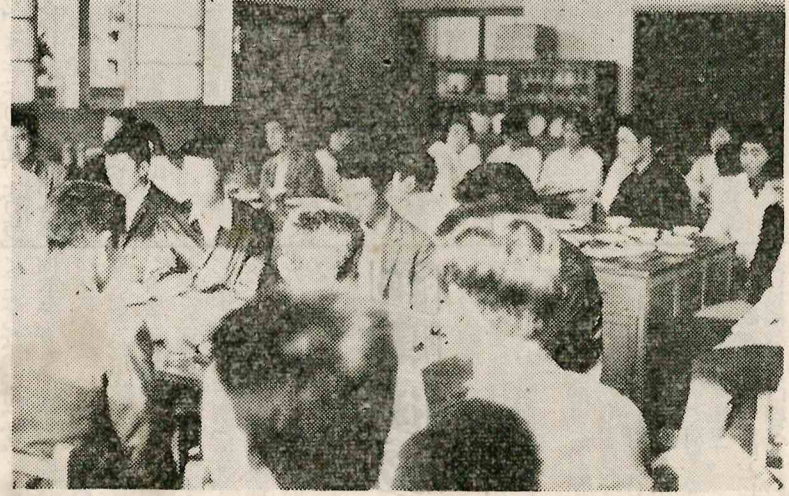


溜池の周辺には大熊町射撃場や、縄文時代の遺跡がある。写真は日隠山頂上の巨岩、右は新緑をうつつ小塚溜池



日隠山の野上入口、小塚溜池、小塚の滝、一杯森、天

- 大野婦人会貸衣裳部で夏の服購入 大野婦人会では皆様より要望に答え、この程夏物の喪服一揃を購入町民の皆様へ気軽に御利用下さるよう呼びかけている。
- 灰皿・図書寄贈 この度相双信用組合浪江支店より大熊町商工会を通じ、灰皿五十寄贈。赤井智子さんより図書二冊寄贈されました。紙上を以て厚くお礼申し上げます。
- 青年教育 43年度青年学級始まる 三月十八日に町議会の議決を経た大熊町青年学級は、四月二十三日開講、五月一日の第二回集合学習を終り、農繁季に入るとともにホームプロジクトに移った。



- 志賀恵子 熊2 武内弘 下1 伊東美代子 下3 コース長 Aコース 和田広 夫2 Bコース 池田頌子 下2 農圃運営委員 奥山清祥 夫1 副委員長 玉沢マサ子 熊2 広報委員会 委員長 木村茂夫 夫1 副委員長 尾内 武 夫2 生活委員会 委員長 秋本勝美 熊川 副委員長 小泉勝子 下3 レク委員会 委員長 吉田裕 熊川 副委員長 根本恵子 夫3 (写真は試食しながら登井先生の講話を聞く学級生達)



議会特集

3月の第一回定例町議会は43年度町政の方向を指向する特に大事な議会ですので、大要を特集としてまとめました。

昭和四十三年年度振興基本計画と収支予算

昭和四十三年年度の大熊町政のありましを示す一般会計予算は、三月の町議会で一億八千四百二十七千円と定まりました。

昭和四十三年年度一般会計予算は、きびしい経済情勢の下にありながらも、国との同一基調にたつて財政の健全性を維持し、次の町政基本計画を樹て重点的、効率的な予算編成がなされました。

給費一〇八千円老人クラブ助成費一〇二千円 保育所管理運営費五一九千九百円。保健衛生費この経費は伝染病予防、結核予防、成人病対策、母子保健対策、予防衛生対策、塵芥処理、尿処理、生活環境の改善対策、保健衛生思想の普及などによって町民の健康を守り伝染病の発生を未然に防止するための経費です。

△償還金六九千五百円地籍調査費二二八千四百円有林整備事業委託金一三三万八千円。△農工費この経費は、農工業の振興対策に要する経費その他観光開発事業等に必要となる経費です。

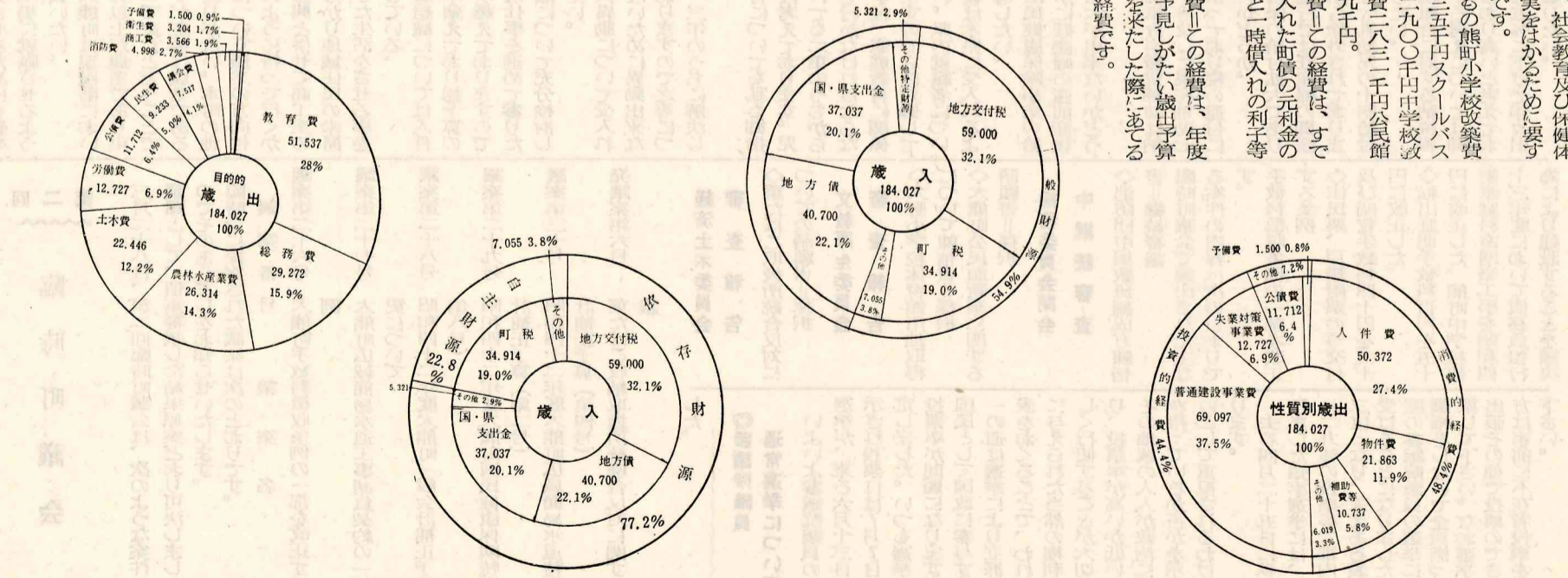
△償還金六九千五百円地籍調査費二二八千四百円有林整備事業委託金一三三万八千円。△農工費この経費は、農工業の振興対策に要する経費その他観光開発事業等に必要となる経費です。

昭和43年度一般会計予算

歳入	歳入		比較
	本年度予算額	前年度予算額	
1 町	34,914	23,290	11,624
2 臨時	1	1	0
3 地方	59,000	56,000	3,000
4 交付	2,087	2,828	▲ 741
5 使	3,527	3,149	378
6 国	29,715	14,453	15,262
7 県	7,322	3,048	42,74
8 財	19	4,582	▲ 4,563
9 寄	2,445	1,266	1,179
10 線	1	1	0
11 諸	4,296	729	3,567
12 町	40,700	11,900	28,800
歳入合計	184,027	121,247	62,780

歳出	歳出		比較
	本年度予算額	前年度予算額	
1 議	7,517	5,314	2,203
2 総	29,272	26,557	2,715
3 民	9,233	7,733	1,500
4 衛	3,204	3,552	▲ 348
5 農	12,727	10,313	2,414
6 林	26,314	9,904	16,410
7 水	3,566	496	3,070
8 産	22,446	7,853	14,593
9 業	4,998	3,124	1,874
10 工	51,537	33,781	17,756
11 木	1	0	1
12 防	11,712	9,839	1,873
13 育	0	2,110	▲ 2,110
14 復	1,500	671	829
歳出合計	184,027	121,247	62,780

性質別分類



特別会計

国民健康保険特別会計

Table with financial data for National Health Insurance Special Account, including income (歳入) and expenses (歳出) in thousands of yen.

国民健康保険特別会計
相互扶助の精神に基づく社会保険制度としての国民健康保険は、被保険者の病氣、負傷の際の療養給付、出産又は死亡に際しての助産葬費育児手当の給付を行なうなど常に健康であるように病気の予防、健康相談等を目的とした事業であります。
本年度の予算は、次のとおりであります。

定例町議会からの主な質問

第一回 一般質問から
収入 二、四七二万四千円
1 営業収益
二、四七二万四千円
2 営業外収益
五千円
支出 一、一五七万四千円
1 営業費用
二、四七二万四千円
2 営業外費用
一、四六万七千円

臨時町議会

三月二十八日、第二回臨時町議会は、次のような案件を議題として、慎重審議の結果原案と可決しました。
議案番号
議案名
議案第二十八号 昭和四十二年大熊町一般会計補正予算(第八号)
議案第二十九号 昭和四十二年大熊町国民健康保険特別会計補正予算(第二号)
議案第三十号 昭和四十二年大熊町広域簡易水道特別会計補正予算(第四号)

国民健康保険特別会計(単位千円)
歳入 歳出
税金 17,795,166
歳入 歳出
歳入 歳出
歳入 歳出

4 社会教育の場である公民館を永久的な建築をして貰いたい。
5 大小給食室の燃料新を重油バーナーに切替える構想がないか。
6 大中の遮断扉教室の改造を早くやって貰いたい。
7 統一中学校の建設については、早急に具体的な提案を作成し、地域住民の納得の行く統合を進めたいので御協力の方よろしく願いたい。何年頃と言ふことは計画策定してから発表したい。
8 水改修についても当然やらねばならない問題である。駅前消防池の整備と水路改修についてもやらねばならないので御協力願いたい。
9 社会教育問題については何回も審議されておられるが、何回も審議されておられるが、何回も審議されておられるが、何回も審議されておられるが...